

ダイキン国内グループ環境方針

2016年6月1日

ダイキン工業株式会社
代表取締役社長 兼 CEO

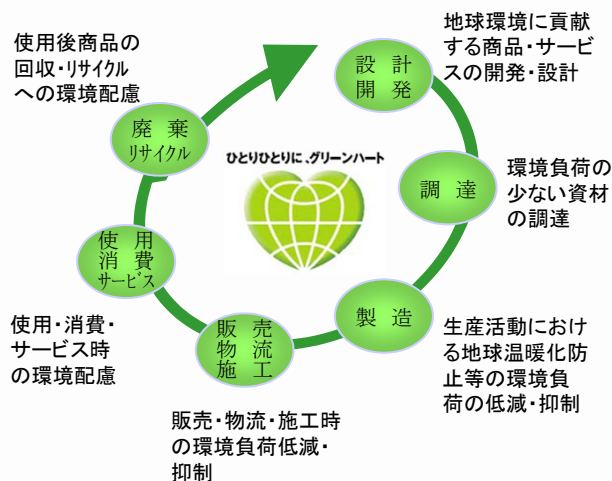
十河政則

ダイキングループは、グループ経営理念「環境社会をリードする」に則り、従業員一人ひとりが、地球を思い環境を大切にするグリーンハートの心を持ち、環境貢献と事業拡大を両立する環境経営を実践します。

当社は空調と冷媒を手掛ける世界で唯一の企業として、快適な空気・空間を提供することでお客様の豊かな社会に寄与してきましたが、一方で製品の使用等によりエネルギーの消費並びに冷媒が漏えいした場合の地球温暖化など、環境負荷は高いと考えています。

そのために省エネ性の高い商品など、地球環境保全に貢献する商品開発・技術革新や、自然保護への取り組みを行うことで環境保護を推進し、地球環境と社会に貢献します。

環境社会をリードする



国内グループの全組織・全拠点で、以下の事項を含める環境パフォーマンスを向上させるために、環境マネジメントシステムの継続的な改善をすすめます。

1. インバータ空調機やヒートポンプ暖房器等、あらゆる製品においてエネルギー効率を最大に高め省エネルギーを推進します。さらに、地球温暖化係数が低い冷媒や環境訴求型材料の開発等、地球環境保全に貢献する商品・ソリューションの開発および普及拡大を推進し、地球温暖化への抑制に貢献します。
2. 地球温暖化の防止のため生産活動等から直接的に排出する温室効果ガス、並びに原材料調達、製品の輸送、製品廃棄時の冷媒の回収等、ライフサイクル全体で温室効果ガスの排出量を算定し、削減を推進します。
3. 法規制並びにステークホルダーからのニーズや期待を含む順守義務を特定し、これを満足していきます。
4. 資源の有効活用のため、排出物・排水などのリサイクル並びに発生量抑制を推進します。有害化学物質の代替化・排出削減を推進し、化学物質による環境汚染を予防します。
5. 環境先進工場及び環境先進オフィスを実現する「グリーンハートファクトリー」並びに「グリーンハートオフィス」活動を推進します。
6. 環境パフォーマンスや環境技術等、環境に関する情報を社会に開示し、地域・社会と積極的なコミュニケーションを行います。さらに、開示する情報の客観性や透明性を高める活動を推進し、社会からの信頼を高めます。
7. 自然の恵みをうけて暮らす一員として、自然を保護し再生する「生物多様性保全」の取り組みを行い、地域・社会に貢献します。

ひとりひとりに、グリーンハート



ダイキングループの環境シンボルマーク：

従業員一人ひとりが地球を思いやり、環境を大切にする心を持って行動するという決意をあらわしたものです。